年間授業計画

高等学校 令和８年度（３学年用） 教科　地理歴史　科目　日本史演習

教　科：地理歴史　　科　目：日本史演習　　単位数：4　単位

対象学年組：第　3 学年　　必修選択

教科担当者：金子

使用教科書：（ 山川出版社・詳説日本史 ）

教科　地理歴史　　の目標：未来を想像できる科学的思考力を育てる。

【知識及び技能】　各科目の正しい知識を修得させる。

【思考力、判断力、表現力等】　思考力を高め、正しい判断ができる力を育て、自分の意見が表現できるようになることを目指す。

【学びに向かう力、人間性等】　自ら主体的に学ぶことができるように工夫する。

科目　日本史演習　　の目標：日本史探究の学習をふまえて、未来を想像できる科学的思考力を伸ばす。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本列島に暮らす人々に関わる歴史的諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的に捉え理解を深める。また諸資料から情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を伸ばす。	日本列島に暮らす人々に関わる歴史の展開について、その意味や意義、特色などを、その時代や後の時代、現在との関連などに着目して考察し、歴史にみられる課題を把握し、その内容を説明したり、それらをもとに議論したりする力を伸ばす。	歴史についての理解を基に、よりよい社会の実現という観点から、課題を主体的に探究する態度を養い、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、文化の多様性を尊重する態度と、地球市民の一員としての自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1．近世社会の成立と展開	1　幕藩体制の成立 2　幕藩社会の構造 3　幕政の安定 4　経済の発展	【知識・技能】歴史事象について、資料を適切に活用して、総合的に理解できているか。 【思考・判断・表現】歴史事象について、資料に基づいて多面的に考察し、表現できるか。 【主体性】歴史の学習を通じて、社会の課題について主体的に考察しようとしているか。	○	○	○	12
	2．近世社会の動揺	1　幕政の改革 2　幕府の衰退と近代への道		○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	3．近代社会への移行	1　開国と幕末の動乱 2　幕府の滅亡と新政府の発足 3　明治維新と富国強兵	【知識・技能】歴史事象について、資料を適切に活用して、総合的に理解できているか。 【思考・判断・表現】歴史事象について、資料に基づいて多面的に考察し、表現できるか。 【主体性】歴史の学習を通じて、社会の課題について主体的に考察しようとしているか。	○	○	○	16
	4．近代国家の成立	1　立憲国家の成立 2　日清・日露戦争と国際関係		○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2学期	5．近代国家の展開	1　近代産業の発展 2　第一次世界大戦と日本	【知識・技能】歴史事象について、資料を適切に活用して、総合的に理解できているか。 【思考・判断・表現】歴史事象について、資料に基づいて多面的に考察し、表現できるか。 【主体性】歴史の学習を通じて、社会の課題について主体的に考察しようとしているか。	○	○	○	12
	6．戦間期から第二次世界大戦	1　ワシントン体制 2　恐慌の時代 3　軍部の台頭 4　第二次世界大戦		○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	7．占領と戦後改革	1　占領と戦後の国際秩序 2　戦後改革と日本国憲法	【知識・技能】歴史事象について、資料を適切に活用して、総合的に理解できているか。 【思考・判断・表現】歴史事象について、料に基づいて多面的に考察し、表現できるか。 【主体性】歴史の学習を通じて、社会の課題について主体的に考察しようとしているか。	○	○	○	16
	8．国際社会への復帰と高度成長	1　冷戦の開始と講和 2　55年体制 3　経済復興から高度経済成長へ		○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3学期	9．冷戦の終結と21世紀の世界	1　高度経済成長の終焉 2　保守政権の動揺 3　冷戦の終結と21世紀の世界秩序	【知識・技能】歴史事象について、資料を適切に活用して、総合的に理解できているか。 【思考・判断・表現】歴史事象について、資料に基づいて多面的に考察し、表現できるか。 【主体性】歴史の学習を通じて、社会の課題について主体的に考察しようとしているか。	○	○	○	27
	定期考査			○	○		1 合計 140